

带状疱疹ワクチン



定期接種開始と任意接種助成

のお知らせ

◎令和7年度から65歳以上の節目年齢の方を対象に带状疱疹ワクチン定期接種が開始になりました。令和8年度に対象となる方には、個別に案内を郵送します。

◎任意接種の助成については、引き続き50歳以上の方を対象に実施します。

定期 接種	<p>●対象者:65、70、75、80、85、90、95、100歳(年度末年齢)</p> <p>60～64歳の一部(ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいをする方)</p> <p>※詳細は、対象の方に郵送される個別の案内をご覧ください。</p> <p>※<u>過去に接種を受けたことのある方は、定期接種の対象外となります。</u></p> <p>●医療機関: 妹背牛診療所、北空知管内の指定医療機関</p> <p>●自己負担額: 組換えワクチン 10,000円×2回 または 生ワクチン 4,000円×1回 (生活保護世帯は無料)</p>
任意 接種	<p>●対象者:50歳以上で、定期接種の対象とならない方</p> <p>●医療機関: 妹背牛診療所 ☎32-2475</p> <p>●自己負担額: 組換えワクチン 10,000円×2回</p>

★带状疱疹について、詳しくは裏面をご覧ください➡

<接種の受け方>

- 1.予約する ~医療機関に直接予約をしてください。
- 2.接種を受ける ~マイナ保険証または資格確認書を持参し、接種を受けて下さい。
窓口で、自己負担額をお支払いください。

【問合せ先】妹背牛町保健センター ☎32-2412 (直通)

带状疱疹



Q: 带状疱疹って？

A: 神経に沿って皮膚にピリピリ刺すような痛みと赤い斑点、水ぶくれが胸、背中、腹、顔面、下肢に帯状に現れる病気です。60代を中心に50～70代の方に多くみられます。水ぼうそう(水痘)にかかったことがある方にみられるもので、水痘が完治した後も体内にウイルスが残っていて、免疫力が低下すると潜んでいたウイルスが再活動し、「带状疱疹」として発症します。水痘も带状疱疹も同じウイルスが原因です。

Q: 合併症や後遺症はあるの？

A: 水痘・带状疱疹ウイルスは、神経の流れに沿って障がいをおよぼすことがあり、視力の低下や難聴、腕が上がらなくなるなどの麻痺や、おしっこが出ない排尿障害などの合併症がみられることがあります。また、皮膚の症状が治まった後も長期間にわたって続く痛みを、带状疱疹後神経痛(PHN)といい、この後遺症は50歳以上の約2割の患者さんに起こると言われています。

Q: 組換えワクチンと生ワクチンの違いは？

A:

	組換えワクチン	生ワクチン
特徴	带状疱疹の予防を目的としたワクチン	水痘の予防を目的としたワクチン
接種回数	2回(2ヵ月の間隔)	1回
発症予防効果	1年後 9割以上 5年後 9割程度	1年後 6割程度 5年後 4割程度
副反応	7割程度に疼痛	3割程度に発赤

※水痘に罹患したことがない人は、生ワクチンを受けることで水痘(带状疱疹)ウイルスが体内に入ることを予防できますが、水痘の罹患歴がある人は生ワクチンでの带状疱疹の予防効果は低くなります。

- ・定期接種は、「組換えワクチン」「生ワクチン」から選択できます。どちらのワクチンを使用するかは、主治医とよく相談しましょう。
- ・任意接種の助成が受けられるのは、予防効果の面を考慮して「組換えワクチン」のみとなっています。

